

# 安心して YouTube を 利用しよう

保護者向け  
管理機能ガイド

Be  
Internet  
Awesome.

 parentzone  
The experts in digital family life

National  
**PTA**  
everychild.onevoice.



**JESSICA PIOTROWSKI 氏**  
CENTER FOR RESEARCH ON  
CHILDREN, ADOLESCENTS,  
AND THE MEDIA 責任者、博士

**ELLEN SELKIE 氏**  
医学士、公衆衛生学修士、  
小児科医

## 目次

---

- |   |                      |    |               |
|---|----------------------|----|---------------|
| 3 | 保護者向け管理機能とは          | 8  | 思いやりを持つ       |
| 4 | 動画の探求はここからはじめましょう    | 8  | 利用時間をコントロールする |
| 4 | YouTube コミュニティガイドライン | 10 | 秘密を守る         |
| 5 | 迷ったら話してみる            | 10 | 気をつけて共有する     |
| 7 | 偽物にひっかからない           | 11 | 参考情報          |
| 7 | すべての広告が有害というわけではない   | 13 | 用語集           |

## 凡例

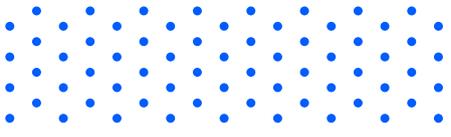
---

 = ハイライト表示された言葉は用語集に記載されています

## 保護者向け管理機能とは

YouTube の保護者向け管理機能は、お子様の成長段階に合わせて、お子様が YouTube で視聴できる動画を管理する機能です。保護者向け管理機能には、9歳以上のお子様を対象とした **コンテンツ設定、機能の制限、健全なデジタル習慣を作るための機能**が含まれています。

詳しくは [youtube.com/myfamily](https://youtube.com/myfamily) をご覧ください。



## 動画の探求はここからはじめましょう



オンラインの動画を通じて世界を探索することで、お子様は自分の興味や関心を追求し、多様なものの見方を学び、さまざまな物事と自分とのつながりを見出すことができます。また、DIYのチュートリアル、音楽、学習、ゲーム、ショーなど、世界中のクリエイターによるさまざまな動画を楽しむこともできます。お子様がオンラインの世界を活用できるようになるためには、保護者のサポートが欠かせません。お子様がオンラインのルールを学び、助けが必要なときの対処方法を理解できるよう、サポートしましょう。

お子様は成長とともに興味の対象を広げていき、誰の助けも借りずに、学びや創造の新たな方法を見つけようとしています。しかし、デジタルの世界ではそうした自立心の向上が保護者の不安の種になることがあります。そこでYouTubeとしては、保護者向け管理機能の下でお子様が安心かつ安全にYouTubeを利用できるよう、お子様と一緒に必要なスキルを習得していただきたいと考えています。YouTubeはPTA、Parent Zone、Net Safetyにご協力いただき、本ガイドを作成しました。お子様が管理対象のアカウントでYouTubeをご利用になる前に、お子様と一緒に内容をご確認ください。このガイドは、自分で適切な動画コンテンツを見つけて視聴する方法をお子様が進むための出発点として役立ちます。ただし、お子様の利用状況の確認とお子様との対話は継続的に行ってください。

## YouTube コミュニティガイドライン: 有害なコンテンツからコミュニティを守るには

YouTubeの[コミュニティガイドライン](#)では、コミュニティを保護するために、YouTube全体で投稿が許可されているコンテンツと禁止されているコンテンツを定めています(保護者向け管理機能のみに限定した内容ではありません)。このガイドラインは、動画、リンク、**サムネイル**など、YouTube上のあらゆる種類のコンテンツに適用されます。ガイドラインでは、スパムと欺瞞行為、子どもの安全、ヘイト、嫌がらせ、暴力的および危険な表現を含むコンテンツなどについてポリシーを規定しています。詳しくは、[YouTubeのしくみ](#)をご覧ください。



YouTubeは**機械学習**システムと人間による審査を併用して有害なコンテンツの検出と削除を行っていますが、完全ではないため不適切なコンテンツが表示されることがあります。コミュニティガイドラインに違反していると思われるコンテンツを見つけた場合は、動画の下のその他メニューにある**報告**機能を使用してご報告ください。YouTubeのモデレーターが審査いたします。ご報告いただくことによって、すべてのユーザーがより快適にYouTubeをご利用いただけます。

保護者向け管理機能の下で、お子様がYouTubeのさまざまなコンテンツを視聴しても良いと判断された場合は、はじめに安全に利用するための注意点をお子様と話し合うことをおすすめします。お子様との話し合いのためのアイデアをいくつかご紹介します。

## 迷ったら 話してみる

保護者によって子育てのスタイルは千差万別です。また、お子様の個性や発達段階もそれぞれ異なります。そのため、保護者向け管理機能のコンテンツ設定では、お子様に合わせて「小学3年生以上の子ども向け」、「より多くの動画」、「YouTubeの大部分」の3段階から選択できます。

通常、これらの設定はコンテンツの年齢に基づくレーティングに沿っています。vlog（動画ブログ）、チュートリアル、ゲーム動画、ミュージックビデオ、ニュース、教育コンテンツ、DIY、アート、工作、ダンスなど、視聴できるYouTube動画のトピックやジャンルは上の年齢向けの設定になるにつれて拡大していきます。また、性に関する内容、暴力やデリケートな話題（ボディイメージ、メンタルヘルス、過去の自傷行為の体験談）など、大人の視聴者向けの動画にも段階的にアクセスできるようになります。これらは、YouTube全体のコミュニティガイドラインと合わせて適用されます。

YouTubeはユーザーに応じた適切な動画が表示されるように努めていますが、不適切なコンテンツを完全にブロックすることは困難です。「小学3年生以上の子ども向け」、「より多くの動画」、「YouTubeの大部分」のいずれを選択していても、不適切な動画や気分を害する動画が表示される可能性があります。お子様がどのような動画を視聴しているのか、または視聴時にどう感じたかを定期的に確認することをおすすめします。

### 話し合いのヒントと手段:

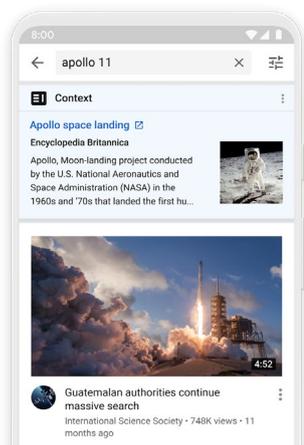
- 動画コンテンツに関するルールや約束について家族で話し合い、お子様がYouTubeを視聴できる時間と場所に関して、家族で約束事を決めましょう。
- YouTubeで視聴すべきでないコンテンツの種類を明確に説明し、視聴禁止コンテンツが表示された場合には視聴しない、非表示にする、保護者に相談するなど、お子様が取るべき行動を決めましょう。
- 動画を見て不快、危険、不安に感じたときに、自分の感情を理解して対処するための方法があることをお子様に伝えましょう。保護者や友人、兄や姉、教師など信頼できる人に話すようにすすめてください。ひとりで抱え込むよりもはるかに良いことです。
- お子様に次のように聞いてみるのも良いでしょう。「動画を見ていて怖くなったり、びっくりしたりしたことはない？ 疲れたり、落ち込んだりしたことはない？ そんなときは、しばらく他のことをしてみようと思ったことはある？ どんなことをしたら気分が明るくなる？ 私に何かできることはある？ 楽しい気分になったり、アイデアが生まれたりするのはどんな動画を見たとき？ 詳しく聞かせて。」



悪意のある動画を他の人に  
送って拡散しないように  
お子様に教えましょう



## 偽物に ひっかからない



情報パネル

動画に出てくる人や状況がすべてを表しているとは限らないということをお子様理解してもらうことが大切です。オンライン上の本物と偽物を見分ける能力は、お子様がオンラインで動画を視聴したり、インターネットを利用したりする際に**身につけるべき重要なスキル**です。

### 話し合いのヒントと手段:

- 動画を視聴するときは、本当かどうか批判的に考え、自分の直感を信じるようお子様に伝えましょう。うまく行きすぎてうそっぽい、または現実的ではないと感じたら、おそらくそれは感じたとおり偽物です。
- 時事問題、歴史上の人物、その他の一般的なトピックについて学ぶ際は、信頼できる情報源を探すよう、お子様に教えましょう。信頼できる情報源の場合、動画の下のパネルに、動画や検索結果に関する詳しい情報が記載されていることがあります。
- 不審な URL、ロゴ、名前、大げさなタイトルに注意するようお子様に伝えましょう。こういったものの中には「**クリックベイト**」と呼ばれるものがあります。
- 正しくないと思われるコンテンツや、他の信頼できる情報源の情報と食い違うコンテンツを見つけた場合は、親や大人に相談するように伝えてください。
- 危険と思われるスタント、いたずら、チャレンジを扱った動画は、多くの場合、動画を安全に撮影するための専門的なチームにより制作されています。こうした動画は、多くの専門家が何度も撮り直し、さらに編集して作成しています。とても危険な可能性があるので、「家でこれをやってはいけません」と伝えましょう。

## すべての広告が有害 というわけではない

YouTube で生計を立てているクリエイターもいます。多くの人気チャンネルは、動画制作に携わる人々のチームによって運営されています。スポンサーシップ、広告、パートナーシップは、クリエイターが YouTube 向けの優れたコンテンツを作成するために資金を集める手段の一つです。クリエイターが宣伝と引き換えに商品やサービスを受け取っている可能性があることをお子様が理解しておくことは大切です。また、有料のプロダクト プレースメントやおすすめ情報が含まれる動画とそうでない動画を区別できるようにすることも大切です。

[有料プロモーション](#)を含むすべてのコンテンツには、開示情報が表示されます。

### 話し合いのヒントと手段:

- 動画に含まれる有料プロモーションについてお子様に説明し、有料プロモーションであることを示す動画内のサインを確認するよう教えます。こちらの[短い動画](#)を視聴して、視聴した動画に有料プロモーションが含まれているかどうかを識別する方法をお子様に聞いてみましょう。
- お子様のお気に入りのクリエイターについて話し合い、多くのクリエイターは職業として YouTube 向けのコンテンツを制作していること、チャンネルをビジネスとして運営していることを説明します。つまり、チャンネルの活動資金を得るために、他の企業やパートナーと提携していることもあります。
- 「スポンサー」、「提供」、「広告」などの言葉を探してみましょう。これらの言葉は、企業が商品を宣伝するためにクリエイターにお金を払ったことを示しています。

## 思いやりを大切に

わくわくするオンライン動画のメッセージはすぐに広がっていきます。こうした動画を通じて、お子様が新しいダンスや関心のあることを学ぶことができるのは素晴らしいことです。しかし、ネガティブなメッセージもあつという間に広まる可能性があります。お子様が視聴している動画に登場している人物が、自分が扱われたいと思うように他の人を扱っているかどうか考えてみるよう、お子様にすすめましょう。お子様が視聴しているコンテンツについて、なぜそのコンテンツを選んだのか話し合うのも効果的です。

### 話し合いのヒントと手段:

- 悪意のある動画を他の人に送って拡散しないようお子様に教えましょう。
- 嫌がらせや不適切な表現を含むヘイト コンテンツを報告する方法をお子様に説明しましょう。また、動画の下にあるその他メニューで [興味なし] をクリックすると、動画やチャンネルが非表示になり、今後おすすめとして表示されなくなります。
- 人の気分を害したり、不快感を与えたりするようなトピックを取り上げるクリエイターを見たら、信頼できる大人に相談するようお子様に伝えましょう。
- 他者に良い影響を与えたり、いじめ行為をやめさせようとしていたりする YouTube クリエイターやチャンネルについて話し合いましょう。

「デジタル ウェルビーイング」とは、精神的、身体的、社会的、感情的な健全性に悪影響を及ぼさない適切な方法でテクノロジーを使用するように気をつけることです。もちろん、これはお子様がオンラインを利用する際にも大切なことです。Google はデバイス、メディア、アプリだけでなく、テクノロジー以外についても健全性を守るための幅広い取り組みを行っています。もちろん、個人によって違いがありますが、Google のツールを使って保護者向け管理機能をカスタマイズすることで、テクノロジーを健全に利用できます。

### 話し合いのヒントと手段:

- デジタルの利用に関する家族の基本ルールについて話し合い、一緒に目標を定め、利用時間を守れるようお子様をサポートしましょう。保護者向け管理機能を使用すると、YouTube の休憩のリマインダーとおやすみ時間の通知が自動的に有効になります。
- ダンス、ヨガ、武道など体を動かす動画を見たり、視聴中は間にストレッチ休憩を入れたりするようお子様にすすめましょう。
- YouTube を視聴できる時間の上限 (1 週間当たりの時間) を決め、[視聴時間プロフィール](#)を見て利用時間が長すぎないか確認しましょう。
- [通知を無効にする時間帯](#)を設定すると、その時間帯はアプリからの通知音やバイブレーションがすべて停止されます。
- [通知のダイジェスト配信](#)を設定すると、1 日に 1 回、すべての通知をまとめて受信できます。
- YouTube の保護者向け管理機能では、自動再生が自動的に無効になっています。次の動画を自動再生しないメリットを家族で話し合うのもよいでしょう。自動再生を有効にしたいのは、具体的にどのようなときですか (ヒント: 音楽のプレイリスト)。

## 利用時間をコントロールする



動画コンテンツの視聴に  
関するルールや約束について  
家族で話し合しましょう



## 秘密を守る

個人のプライバシーと安全が重要であることは、オンラインでもオフラインでも変わりません。YouTube でのお子様のアクティビティ履歴は非公開（保護者がお子様のアカウントでログインした場合は見ることができます）で、以前に視聴した動画のお知らせや、好みに合ったおすすめ動画の表示、検索結果の精度向上など、利便性を高める目的でのみ使用されます。

### 話し合いのヒントと手段:

- 再生履歴や検索履歴の一時停止、削除、表示を行うための [ツール](#) をお子様に教えてください。
- アカウントを作成する場合は、お子様が安全なパスワードを設定できるようにサポートしてください。
  - 覚えやすいパスワードにします。ただし、名前や誕生日などの個人情報は使用しないようにします。
  - 大文字、小文字、記号、数字を組み合わせます。
  - 文字を記号や数字に置き換えます（a を @、S を \$、o を 0 に置き換えるなど）。
  - 複数のサイトで同じパスワードを使い回さないようにします。

## 気をつけて共有する

オンライン動画はすばやく簡単に共有できるため、子どもは気持ちの赴くままに動画を共有して、いつのまにか問題のある状況に巻き込まれることがあります。お子様が管理対象のアカウントを使用している場合は、チャンネルを作成して動画をアップロードしたり、動画にコメントを書き込んだりすることはできません。また、YouTube の「共有」機能を使用した動画の共有もできません。ただし、YouTube で視聴した動画の URL をコピーして、YouTube 以外の場所（ソーシャル メディアやテキスト メッセージなど）で共有することは可能です。

### 話し合いのヒントと手段:

- 動画は対面でのコミュニケーションと同じと考えます。相手に向かって言うべきでないことは、他の人と共有すべきではありません。
- 共有に関するガイドラインについて家族で話し合しましょう。共有を許可するか、どのアプリで共有するか、誰と共有することを許可するか、を決めておきましょう。
- 差別的な動画や有害な動画を共有することは、そうした動画を制作するのと同じくらい悪質な行為です。意地悪な動画や事実を反する動画を共有してネットいじめに加担しないように、十分に気を付けてください。



## 参考情報

インターネットの安全な利用と活用についてお子様と話し合う際は、以下の便利なリソースを参考にしてください。

Google の [Be Internet Awesome](#): お子様を対象とした包括的なカリキュラム。安心してインターネットを利用できるようにデジタル利用の心得と安全な利用に関する基本的なことを学ぶことができます。詳しくは、[g.co/beinternetawesome](#) をご覧ください。

YouTube の [Be Internet Citizens](#): 小学生以上のお子様の保護者は、このサイトをお子様と一緒にご覧になり、フィルター バブルに関する知識、クリックベイトと陰謀説を見抜く方法などの高度なトピックに関するリソースをご確認ください。

[Common Sense Media](#) (米国) : 保護者向けの幅広いリソースを提供しており、あらゆる年齢のお子様がおオンラインの安全な利用やプライバシーについて学習する際に役立ちます。また、教育者向けのリソースも提供しており、生徒がデジタル利用の心得について学ぶ助けになります。

[Connect Safely](#) (米国) : 人気のあるさまざまなアプリやサービスの保護者向けのガイドと、お子様のメディア リテラシーや問題解決能力育成を後押しする保護者向けのリソースを提供しています。

[The Family Online Safety Institute](#) (米国) : Good Digital Parenting のリソースでは、ご家族と一緒にインターネットを利用する際に参考になる保護者向けのツールを提供しています。

[Internet Matters](#) (英国) : お子様がおインターネットのテクノロジーを活用し、安全に賢く利用するために役立つヒントが記載されています。

[Lego](#): 「Build and Talk」で、保護者が小さなお子様と一緒にオンラインの安全な利用とオンライン動画の視聴について学ぶことができるリソースを提供しています。お子様と一緒にレゴで楽しみながら学習できます。

[MediaSmarts](#) (カナダ) : 保護者およびお子様向けのリソースを提供しており、オンラインの利用に関するメディア リテラシーを高めるうえで役立ちます。

## 参考情報(続き)

[The National Center for Missing and Exploited Children](#) (米国) : インターネットに潜むリスクを認識し、オンラインとオフラインでより安全な行動を選択して被害を避けられるようになるよう、お子様をサポートするリソースです。

[Parent Zone](#) (英国) : インタラクティブなリソースとコミュニティ フォーラムを通じて、保護者、お子様、学校向けの情報とサポート サービスを提供しています。

[Project Rokit](#) (オーストラリア) : オンライン上でインクルーシブに互いを尊重する関係の構築や、倫理感および共感の向上を支援する、若者向けのワークショップや魅力的な資料を提供しています。

[PTA Connected](#) (米国) : 現代の家族における心の問題を保護者が詳しく理解できるようにする目的で発足した、PTA のイニシアチブです。保護者にツールや調査結果を紹介したり、サポートを提供したりして、お子様のために最適な判断ができるように支援しています。

[Thorn](#) (米国) および [NoFilter](#): 保護者とお子様がおオンライン上で自分自身を守る方法を話し合う際に役立つリソースを提供しています。

[Webwise](#) (アイルランド) : 保護者向けのリソースを提供しています。お子様がインターネットを最大限に活用するために役立つアイデアを得たり、オンラインを安全に利用するためのアドバイスを利用したりできます。

## 用語集

---

### クリックベイト:

パブリッシャーが意図的に誇大な見出しや誤解を招く見出しを投稿してユーザーにクリックさせ、自身のウェブサイトや動画に誘導することです。

### 陰謀説:

グループや個人がある出来事と関連していると誤解させる、根拠のない説明のことです。多くの場合、対象グループに向けた嫌がらせや嫌悪をおおる目的で使用されます。

### フィルター バブル:

ユーザーの過去のインターネット検索履歴や操作に基づいてコンテンツがおすすめされ、次第に自身の視点や関心とは相容れない情報から隔離されてしまうことです。長期的に続くと、複雑なトピックや出来事に対する理解が限定的になり、視点や関心が異なる人たちとの共感や対話が希薄になります。

### 報告:

YouTube 動画の下にある旗のアイコンをクリックすると、動画を報告して YouTube のモデレーターに審査してもらうことができます。モデレーターは動画を YouTube のコミュニティ ガイドラインと照らし合わせて、YouTube プラットフォームに適しているかどうかを判断します。

### 非表示:

今後見たくない動画が表示された場合は、動画の下にあるその他メニューで [興味なし] をクリックして非表示にできます。非表示にした動画はその後おすすめされなくなります。

### サムネイル:

各動画の短い画像プレビューのことです。YouTube で動画を探しているときに各動画の概要をすばやく把握できます。

### 機械学習:

大量のデータや情報を処理して、今後の方針やおすすめを改善します。

## 制作協力

---

Be  
Internet  
Awesome.

parentzone  
The experts in digital family life

National  
**PTA**  
everychild.onevoice.



JESSICA PIOTROWSKI 氏  
CENTER FOR RESEARCH ON  
CHILDREN, ADOLESCENTS, AND  
THE MEDIA 責任者、博士

ELLEN SELKIE 氏  
医学士、公衆衛生学修士、  
小児科医